

令和 6 年度指定管理者管理運営状況評価 評価結果一覧

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
①	東京体育館	東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-17-1	(公財) 東京都スポーツ文化事業団グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	A	- 令和 7 年度分優先受付調整においては、世界陸上・デフリンピックに加え、大型映像装置更新工事により約 5 か月間にわたって利用ができない期間がある中で、周知や申込時の相談対応等を適切に行い、数多くの国際大会や全国大会等の予約を入れた。 - パラスポーツ体験や、国際手話を取り入れたボランティアスキルアップ講座など、トレンドを踏まえた事業を実施している。 - スポーツ振興事業について事業ごとで参加率に大きな開きがある。参加率の低い事業について参加率を上げるべく検討いただきたい。
②	駒沢オリンピック公園総合運動場	東京都世田谷区駒沢公園 1-1	(公財) 東京都スポーツ文化事業団グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	A	- 開場時間の繰上・延長要望への柔軟な対応や、直前割引（割引率 50%）の実施のほか、熱中症対策の一環として製氷機の導入など、利用者サービス向上に向けた取組みを実施している。 - 子どもから高齢者まで都民の誰もが楽しめる事業を幅広く実施し、スポーツの普及、振興に寄与している。 - スポーツ施設利用ガイドや事業案内チラシ等を作成し、各施設や周辺行政（世田谷区）と連携して配布することで、着実に情報発信を行っている。
③	東京武道館	東京都足立区綾瀬 3-20-1	(公財) 東京都スポーツ文化事業団グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	B	- 競技の性質上はだしで歩くケースが多い中で、床の清掃やメンテナンスを日頃から徹底し、安全性に配慮した運営がなされている。 - 各中学校の運動部活動や武道以外のスポーツにも対応していて、地域のスポーツ振興に寄与している。 - LINE、SNS を活用した広報やキャッシュレス決済の導入等、利用者の利便性向上につながる取組みを積極的に行っている。 - 自主事業の利用度がまだ低いため、認知度や参加率の向上が望まれる。

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
④	有明テニスの森公園テニス施設	東京都江東区有明2-2-22	有明テニス・マネージメントチーム	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	A	・テニス以外の団体へのダイレクトメール送付による地道な PR を実施するなど、計画を上回る多数のイベント（計画 29 件、実施 40 件）を開催した。 ・利用人数、イベント参加者の増加などから事業効果が認められる。 ・施設が清潔に保たれ、利用者が快適に利用することができる。
⑤	若洲海浜公園ヨット訓練所	東京都江東区若洲3-1-1	若洲シーサイドパークグループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	B	・スポーツ振興事業等において、未経験者でも楽しめるような事業（「だれでもヨット体験」等）の実施や、開催時期の工夫等、効果的な取組がみられる。 ・障害者の方が利用する場合は、動線確保のためスタッフがサポートを行える環境にしている。 ・利用上障害となるスロープ浮遊ゴミの回収を定期的に行い、東京港清掃船と連携し、施設付近の海についてゴミの無いきれいな状況を維持している。 ・屋内でのイベント等天候に左右されない事業の実施や、利用者の着実な増加が望まれる。
⑥	京王アリーナ TOKYO（武蔵野の森総合スポーツプラザ）	東京都調布市西町290-11	東京スタジアムグループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	S	・自主的な働きかけにより京王電鉄とのつながりを広げ、ネーミングライツ導入による外部資金の獲得を実現した点が評価できる。 ・三鷹市との連携強化により、新たに「星空観望会」を実施する等、スポーツ利用以外での利用者拡大や地域連携に力を入れている。 ・Bリーグに関する利用の増加や、e スポーツイベントの誘致など新たな利用者層の拡大と認知度向上に向けた試みが見られる。

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
⑦	海の森水上競技場	東京都江東区海の森 3-6-44	海の森水上競技場マネジメント共同企業体	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	A	・目標大会数 30 大会に対して 35 大会が開催され、カヌースプリントとトライアスロンでアジア圏の国際大会を実施するなど、施設が有効に活用されている。 ・ローイングのナショナルトレーニングセンターとして指定されるとともに、アスリートが利用しやすい環境を確保している。 ・宿泊施設が各種競技団体などに利用されるとともに、東京アクアティクスセンターやカヌー・スラロームセンター等周辺施設とも連携協力している。 ・陸域の広さや立地を活かし、更なる多目的利用を進めてもらいたい。
⑧	夢の島公園アーチェリー場	東京都江東区夢の島 2-1-4	アメニス夢の島グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	B	・アーチェリーだけでなく、他のスポーツも芝生を利用して活動しており、都民スポーツの振興に寄与している。 ・夢の島マリーナや夢の島公園、BumB 東京スポーツ文化館と各種イベントを実施するなど、近隣施設との連携協力に積極的に取り組んでいる。 ・大会開催数及び来場者数の増加など、利用促進に向けた取組の効果が認められる。 ・芝生広場を活用した多目的利用を進めてもらいたい。
⑨	カヌー・スラロームセンター	東京都江戸川区臨海町 6-1-1	株式会社協栄	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	S	・ナイトラフティングツアーやファミリー向けのイベント開催など、様々な利用者層に合わせた多様な事業を積極的に行い、マスコミにも多く紹介された。 ・予約の受付を工夫することで空き枠を減らしているほか、水難事故防止イベント等効果的な事業の開催や広報の活用などにより、利用人数が増加している。 ・利用者が安心して施設の利用ができるように、施設、設備を清潔に保つなど、適正な管理、運営を行っている。 ・陸域を活かした更なる多目的利用を進めてもらいたい。

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
⑩	大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場	東京都品川区八潮4-1-19 及び大田区東海 1-2-1	アメニス海上南部地区グループ	R5. 4/1 ～ R8. 3/31	B	・大会数について、ホッケーは目標 23 大会に対し 27 大会を開催したほか、ラクロス、タッチラグビー、フラグフットボールなど、計 47 大会を開催した。 ・親子向けから上級者まで、幅広い層が楽しめる様々な体験教室を企画・開催している。 ・東京ヴェルディホッケーチームの選手を講師に招いたスポーツ教室の開催など、クラブチームと連携した事業を実施している。
⑪	東京アクアティクスセンター	東京都江東区辰巳 2-2-1	事業団・オーエンス・セントラルスポーツ・都水協グループ	R5. 4/1 ～ R10. 3/31	A	・夏休み期間は開館時間を早める等、利用者サービス向上に向けた取組みを実施している。 ・近隣の小中学校を対象とした観戦事業の実施など、周辺施設等との連携事業を多数実施した。 ・新たに地元スポーツ紙に記事を掲載するなど、近隣地域での広報活動にも尽力しており、利用人数の増加につながっている。 ・当初計画を行ったものの、人数が集まらず実施できなかった事業が複数あったため、利用者ニーズの把握に努めてほしい。 ・令和 7 年度開催のデフリンピック大会、令和 8 年度開催のアジア大会について、主催者と連携し円滑に対応されたい。
⑫	東京都パラスポーツトレーニングセンター	東京都調布市西町 376-3	公益社団法人東京都障害者スポーツ協会グループ	R5. 3/1 ～ R10. 3/31	B	・団体利用者が増加しているなか、利用者の障害種別の幅が広がっていると評価できる。 ・HP での周知の他、情報誌等への掲載、PR チラシの近隣施設での配布など、積極的に情報発信に取り組んでいる。 ・開業以来利用者数は伸びているが、スポーツ振興事業については、利用者ニーズの把握をすすめ、積極的な取組を期待したい。

	施設名	所在地	指定管理者名	指定期間	総合評価	評価内容
⑬	東京都障害者総合スポーツセンター	東京都北区十条台 1-2-2	公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会	H28. 4/1 ～ R8. 3/31	B	・受付窓口で利用者の希望を丁寧に聞き取り、センターの利用案内、運動相談を行うことにより、ニーズを的確に把握し、より適したメニューや指導を提供し、継続的な利用を促進している。 ・スポーツ推進委員協力の元での都内公園等での散策ツアーや、ニーズに応じた様々なスポーツ教室を実施した。 ・利用者が安全、快適に利用できるよう、施設管理を適切に実施している。
⑭	東京都多摩障害者スポーツセンター	東京都国立市富士見台 2-1-1	公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会	H28. 4/1 ～ R8. 3/31	A	・利用者数を曜日・時間帯・年齢・障害者種別で抽出したデータを分析、これを基に事業計画を立て、各種教室を実施している。各教室が充実している。 ・様々な障害のある方が利用しやすい環境整備として、イラスト等を用いて、案内表示を分かりやすく工夫した。 ・多くの方に障害者スポーツを観て触れる機会である地域交流事業などのイベントの開催案内を市の掲示板への掲載を依頼するなど、その魅力を知ってもらえるよう取り組んだ。